

# さまざまな学習背景を持つ日本語学習者向けプログラム(例)の紹介

## I 概要

さまざまな学習背景を持つ学習者が混在する日本語教室において、初級後半の教科書をベースにどのような教室活動ができるかを検討し、プログラム案の作成・実施・振り返りをYOKE日本語教室で行いました。これはその実践報告です。

### 1 目的

長期滞在者、定住者の増加傾向の中で、日本語学習者のニーズや実生活にできるだけ沿うよう考えた活動を、日本語教室のプログラムに取り入れること。そしてこの取り組みを通して、多文化共生のまちづくりのために必要な教室活動の在り方を考えることを目的としました。

### 2 大事にした視点

#### ライフステージを考えた支援

人生におけるさまざまな段階で必要となるスキルとそれを支える日本語・情報(知恵も)・人とのつながり

#### 自己実現

どんな自分でありたいか？それを日本社会において実現するためには、どんなスキル・情報が必要か？そのチャンスはどこにあるのか？

#### 居場所作り・ネットワーク作り

学習者同士、支援者を含めた日本語を母語とする人々(地域の人々)と学習者など

### 3 実施にあたっての考え方

(1) 学習者それぞれのニーズを知る(授業初日のアンケート)

(2) 教科書の使い方を工夫する

各課を順番に網羅する形ではなく、実際の生活の中で必要となりそうな文法・語彙/表現に優先順位をつけてピックアップしていく(『大地①(終盤)、②』)

(3) 日本語を使う機会を教室内外に作る

### 4 教室の特徴・枠組み

- ・初級後半の教科書を使用したグループ学習
- ・1期20回(週2回、1回90分)の継続学習

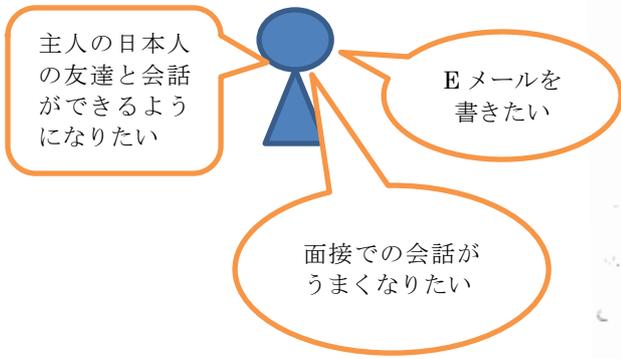
・学習者の特徴：

「耳から入った日本語の蓄積から独学、あるいは自力で日本語を習得してきた人」と「文型・語彙積み上げ式の学習に慣れている人」の混在グループ

	開催時期	参加者	教科書
1期	2013年4月24日 ～7月8日 (全20回)	日本語サポーター 2名 学習者 8名 <出身国・地域>中国、台湾、韓国、タイ、シンガポール、オーストラリア、イギリス <属性>日本人配偶者 4名、家族滞在 2名、仕事 2名 (うち3名は小学生の子供がいる) <滞日歴> 2か月 1名、約半年 2名、約1年半 3名、8年 1名、13年 1名	『日本語初級②大地』
2期	2013年9月11日 ～12月4日 (全20回)	日本語サポーター 2名 学習者 7名 <出身国・地域>台湾、韓国、カンボジア、オーストラリア、メキシコ <属性>日本人配偶者 3名、家族滞在 3名、仕事 1名 (うち2名は小学生の子供がいる) <滞日歴> 4か月 1名、半年 2名、9か月 1名、約2年 2名、約13年 1名	『日本語初級①大地』 20課から 『日本語初級②大地』 へ

5 学習者のアンケートから考えられる主なニーズ

<アンケート例>



フリガナ Kana syllables      ニックネーム Nickname      名前 Name

三三三

日本語で、どんなとき、(勉強)したいですか。

■話す Speaking

何? What?	だれと? With whom?	どこで? どんなとき? Where? When?
<input type="radio"/> 会話 conversation	主人の日本人の友達	休日で
<input type="radio"/> 話し合い discussion	日本人の友達	学校で、子供の事
<input type="radio"/> 発表 presentation		
<input type="radio"/> スピーチ speech		

■聞く Listening

何? What?	どこで? どんなときに? Where? When?
<input type="radio"/> アナンス	電車で (とくべつ)

■読む Reading

何? What?	なにを よみたい ですか? (何) 学校のプリント、新聞、ポスター、地図
<input type="radio"/> ひらがな	△ 小学校の国語、パンフレット △ 日本で練習がとらげ、でも読みがたはわからぬ。
<input type="radio"/> カタカナ	
<input type="radio"/> 漢字 Kanji	

■書く Writing

何? What?	なにを かきたい ですか? (何) 手紙、Eメール、子どもの連絡帳
<input type="radio"/> ひらがな	Eメール、手紙、日記
<input type="radio"/> カタカナ	
<input type="radio"/> 漢字 Kanji	

■その他 Others

(  ) ことば vocabulary  
 (  ) 文法 grammar  
 (  ) 発音 pronunciation  
 (    )

このクラスへの リクエスト Request

## 6 20回のプログラム作成について

初日のアンケート結果を受け、学習者のニーズに合うと思われる課（文法事項・練習問題から）と、応用としてできそうな活動を考え、一欄表を作りました。

一欄表はあくまでも目安とし、実際に教室活動をしなが、日本語サポーター二人で学習者の様子や進度を確認したり、学習項目を見直したりしながら進めました。以下に各期の一覧表と実践例を示します。

## II プログラム例と教室活動紹介

### 1 1期(2013年春)プログラム内容

	内容/行動目標	文法・表現など	【大地2】	Memo
①	オリエンテーション クラスメートの紹介～お互いを知り合う		—	ニーズ調査のためのアンケート実施
②	自宅/先生の家/オスメの店までの道案内 機械などの機能の説明(ATM、ウォシュレット、自動販売機・券売機等)	～と、… (動詞の復習)	23課	
③	自然の変化 変化/できるようになった過程の説明	～と ～になります (形容詞の復習)	”	
④	自分ができることをアピールする(履歴書の書き方、面接)	～ことができます 可能形(能力・可能)	24課	
”	海の家/コンビニ/携帯でできること →ここで～ができますか?、ここでは～することができます/どこで～ができますか?			作文、日本のお勧めの場所
⑤	面接のロールプレイ		23-24課の復習	”
⑥	「日本のお勧めの場所を紹介する」宿題発表	～ことができます	24課	
”	自分ができるようになったこと	～ようになりました		
”	「どうしたんですか」どこへ行くのか/どこで買ったのか等を尋ねる	～んです	27課	
⑦	今、困っていること/知りたいことへのアドバイスを求める→それについて報告する	”	”	活動例1: 尋ねる 活動例2: Eメール
⑧	病院の受付でのやりとり →医師に症状を訴える →会計でのやりとり、薬の説明(病院のシミュレーション)	～んです。 ～ないでください	”	多言語問診票を自分でダウンロードしてみる。 近くの病院の情報を集めてみる。
⑨	～ています(L15動作、L16結果の状態・反復)復習、 動詞の自他と「～ています」	動詞の自他～ています 動詞の自他と「～ています」	28課	
⑩	事故や火事の通報、状況を報告できる	「壊れる・割れる・破れる・倒れる・折れる等」 の違い	”	
”	料理のレシピを書く →料理で使われる動詞(炒める/煮る)、自他動詞(焼く/焼ける)、副詞(太く/切る)、 「～ようになります」の順序建てて説明する文を書く	茹でる→茹でたらうすく切る・細く切ります/次に/それから		活動例3 料理のレシピを書く
⑪	ニュースや人から聞いたことを他の人に伝える		”	1週間の間でおもしろいと思ったニュースや情報を一つ見つけてくる
⑫	自分の決心を表す「まず～しよう、それから～しよう」 夏休みの予定、目標について伝える	意向形、～うと思っています	30課	
⑬	写真や人の様子を見て、それについて伝える	様態「そうです」(伝聞の復習)	37課	
⑭	パーティの準備・後片付け・放置 ゴミの捨て方・「洗って乾かしておいてください」等	～ておく	31課	実際のパーティを想定して準備片付けを指示する
⑮	パーティの準備のシミュレーション、不動産屋で物件を選ぶ	～てある、～すぎる	”	
⑯	観光案内を作る →歴史的な出来事や建物についての説明(行われました/建てられました)を学ぶ	受身4-1.4-2のみ	36課	ポスター発表 導入(1)
⑰	ゴミ分別講習会 →ごみの分別方法、捨て方などを聞いてわかる			ポスター発表 導入(2)
⑱	店や駅などで使われる敬語表現を聞いてわかる 目上の人に何かを勧める	尊敬動詞、「お/ご～ください」(動詞の尊敬形は未習)	41課	スピーチ準備(1)
⑲	どんな時に敬語表現を使うかを理解する ポスター発表(公的な場で)のショートスピーチが丁寧に(敬語を使って)言える	謙讓動詞、「お/ご～します」	42課	スピーチ準備(2) ポスター作成
⑳	「自分の国のおすすめ」のポスターを作り、修了式参加の皆さんに紹介できる	まとめ		ポスター仕上げ スピーチ練習一発表

最終目標: 「自分の国のオススメ(観光地、場所、料理、物 など何でもよい)」紹介ショートスピーチ&ポスター発表  
(担当: 後藤・嶺肩)

ダウンロード可 P14参照

P4へ  
P5へ

P6へ

写真  
P9へ

## 2 教室活動紹介

### 活動例 1 : 困っていること・知りたいことを聞く

27 課「～んです」を使って、今、困っていることを YOKE 内にいるスタッフや日本人の人々（学習者も可、ただし日本語で）にインタビューする活動を行いました。

学習者が本当に困っていること・知りたいことを書いてくれたため、臨場感が増し、一生懸命日本語で聞いてきてくれました。また、インタビューを受けてくれた日本人スタッフから「こんなことで困っていたなんて知らなかった！」というコメントがあったように、日本語サポーターを含めた日本人の側にも気づきがありました。

ダウンロード可

【大地2】27課「～んです」

♪ アクティビティ(活動)「知っている人をさがして、聞きましょう！」

(教科書 textbook P.28, 2-1)

★例★

アルバイト/仕事をさがしています。明日、面接(interview)があります。  
何を着たらいいですか etc. が、わかりません。知っている人に聞きましょう。

私: ああ、あした、面接があるんですが、何を 着たらいいですか？

〇〇さん: そうですね、スーツを 着たらどうですか / 着たらいいですよ。

私: ネクタイを したほうがいいですか？

〇〇さん: はい、したほうがいいですよ。

私: そうですか。ありがとうございました。



あなたの名前: \_\_\_\_\_

質問(Question)したこと: \_\_\_\_\_

答えた人の名前: \_\_\_\_\_さん

わかったこと: \_\_\_\_\_

飯塚 (2013)

<その他の質問>

食堂の券売機の使い方

子供の学校の先生が  
出産のため入院してい  
る。お見舞いに何を持  
っていったらいいか

電子辞書を買いたい  
が、どこで買ったら  
いいか

質問(Question)したいこと: 日本人の友だちのけっこんしきにいくんです。  
何がプレゼントをあげるんですが。

答えた人の名前: \_\_\_\_\_さん

わかったこと: けっこんの贈り物はおかねをあげるんです。  
おかねは、特別なふうとうに包みます  
そして、このふうとうに矢印をかきます。  
このおしゃぎ-ぶくろです。  
ごしゅうき-ぶくろ

活動例 2 : Eメール

アンケートで「Eメールを読みみたい／書きたい」と答えた人が多くいました。そのため、慣れてきた頃にメールアドレスを交換し、必要事項の連絡にもEメールを活用するようにしました。

Tさん

かぜが かふくしたいです。いま くすりが おわりました、そして げんきです。

レシピをてんぷします。

らいしゅうのげつようびは クラスがいきません。ごめんなさい。

G (名前)

これは、日本語の読み書きに苦労していた学習者GさんからのEメールですが、いつも要点を抑えたわかりやすいメールを送ってくれました。

メールは受け取って読むためだけのツールだったNさん。キーの説明をし、一緒に使う練習をしたところ、「すごいよ。友達といっぱいメールやってるよ」とうれしそうに言うほど、コミュニケーション・ツールとして機能し始めている様子でした。

実際に書いたり話したりする日本語はつたなくても、すばらしいEメールが書ける学習者がいるのはなぜでしょうか。1)時間をかけて何度も書き直せる、2)文字変換や翻訳機能を利用すれば手軽にメールを書くことができるといった理由が考えられます。こうしたツールを活用することにより、これまで伝わりにくかった学習者の声や意志が周囲の人々に伝わりやすくなるのが期待できます。

活動例3 料理のレシピ

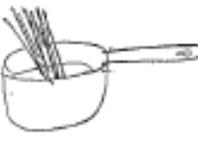
28 課「動詞の自他」「～ています」を使って、料理のレシピを書き、発表しました。料理のレシピは身近に触れる日本語の文でもあり、色々な用語を覚えると便利だろうということ、また自国の料理を紹介できるようになれば会話上達のいい練習にもなるし、会話のきっかけにもなるだろうと考え、取り上げました。最後に、レシピ集にまとめ、グループの皆に配りました。サポーターもレシピ紹介をしました。

<料理のことばワークシート>

ダウンロード可

### お料理の自動詞・他動詞

1. お湯をわかします。⇒ お湯がわいたら麺をいれます。 めん  
麦面(パスタ)


2. 麺をゆでます。⇒ 麺がゆだったらザルにあげます。 うどん  
ザル

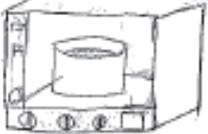




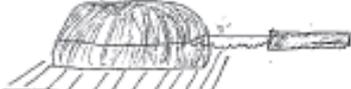
3. 魚を焼きます。⇒ 魚が焼いたらお皿にいれます。




4. ケーキを焼きます。⇒ ケーキが焼いたらオープンから出します。




5. ケーキをさします。⇒ ケーキがさめたら二つに切ります。

6. やさいを煮ます。⇒ やさいが煮えたらちょうみりょうをいれます。








しょうゆ      こしょう

後藤 (2013)

<Aさんのレシピ>

# コテージパイ

まず、たまねぎとにんにくをきります。

はじめにはんぶんにして、それから小さくきります。

つぎに、これとミンチを <sup>お</sup>交えます。

これをなべていれます。

まず、おぶらを入れて、それからミンチとたまねぎとにんにくを入れます。

ここに、ビーフコンソメとちまみりょうを入れて、10分ぐらひにます。

つぎに、ポテトをよいて、はんぶんにして、それから15分ぐらひにます。

これを煮ましたあとで、バターをうけてください。

ポテトをすりつぶします。

つぎに、ミンチをオープン皿に入れます。

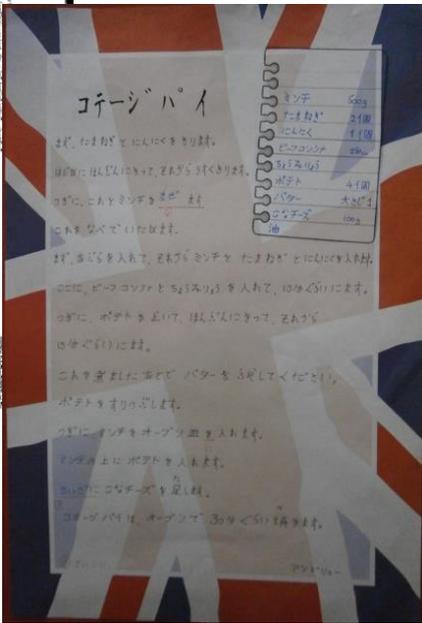
ミンチの上にポテトを入れます。

よくよく、こねチーズを足します。

コテージパイは、オーブンで30分ぐらひ焼きます。

ミンチ	500g
たまねぎ	2個
にんにく	1個
ビーフコンソメ	250cc
ちまみりょう	
ポテト	4個
バター	大さじ1
こねチーズ	100g
油	

いつも物静かなAさん。  
実は料理の達人であることが判明！



料理が苦手な人や、レシピを書くのを躊躇する人もいますので、どこかから好きな料理のレシピを探してきて可とするなど、学習者の皆さん、それぞれが、むりなく、できる範囲で参加できることが大事だと思います。意欲があれば、それを一緒に読んでみる、自分がわかるやさしい日本語に書き換えてみる活動につなげてもいいと思います。

### 3 日本語サポーター(1期)からのコメント

《Nさんが気づかせてくれたこと》

Nさんは、在住歴が長くて日常会話はできるが、日本語が基礎的に積み上がっているとは言いがたい。初めは快活で、おしゃべりが多かったが、次第に自分が文法等の知識が無いことに気づいたのか、口数が少なくなった。作文の宿題で、「自分は助詞がうまくできなくて…」と恥ずかしそうに提出したが、他の人がとても長い立派な作文を書いているのを見て、「え？こんなに書いたの？私こんなに少ししか…やっぱり書き直してくる！」と。次の週、長い文章に書き直して来た。

「お勧めの場所」という作文でも相当悩んでおり、「そんなに深刻に考えなくても 軽い気持ちで書いていいんですよ！」と言っても、あれこれ考えあぐねていた。初め自分が一番流暢にしゃべれると自信があった分、ちょっとショックだったのかもしれない。少し劣等感を感じてしまったのか、時々休むようになった。

ある日彼女の作文が一つも文法的に間違いが無いので皆の前ですごく褒めたら、「先生、子供と一緒にやったの」と嬉しそう。それからは宿題をキチンとやって来るようになった。お子さんとお母さんが一緒に勉強するというのも、双方にとって良い影響があるだろうと思うし、何より、Nさんが自信を取り戻してくれたことにほっとした。

料理のレシピを書く時も、Nさんには少し難しかったのか、なかなか提出しなかったが、催促せずに気長に待った。授業では毎週一人ずつ発表していったので、それを聞いて次第に構想を固めてくれれば良いと思っていたが、結局、学期終わり間近になってグリーンカレーのレシピを印刷して持って来た。急いで配置を整え、Nさんのコメントをひとこと入れてもらって、それで良しとした。自分で日本語の情報をパソコンで探し、印刷してきたことだけでも進歩だと思う。これからは情報を探せる。

ポスター発表も、なかなか準備が進まず悩んでいる様子だったので、まずはおしゃべりの中でNさんのお勧めを聞き、その情報を得た後藤から嶽肩へ引き継ぎ、そのお寺の写真をインターネットで探し、印刷して持っていった。とてもきれいな写真で、「これを貼るだけでもいいですよ」と伝えたところ、Nさんの表情がぱっと明るくなり、それを貼ってポスターを作ってくれた。

最終日は、大変りっぱな発表ができた。おしゃべりは得意なので、みんなの前で説明する姿は誇らしげだった。何か作品を作ったということで自信をつけたようだ。

「YOKE 日本語教室を修了した後、どうしますか？」という話題になった時も、Nさんは「仕事をしてみようと思っている」と発言。あんなに尻込みをしていたNさんが、前向きに次の歩みについて考えていることに驚くとともに、とてもうれしく思った。

目の前の学習者にとって何が必要なのか、それは一人一人違う。今、増加している長期在住者、永住者であれば、ライフステージ（人生の各段階）においてもニーズは変化するだろう。また学ぶスピードも様々だ。

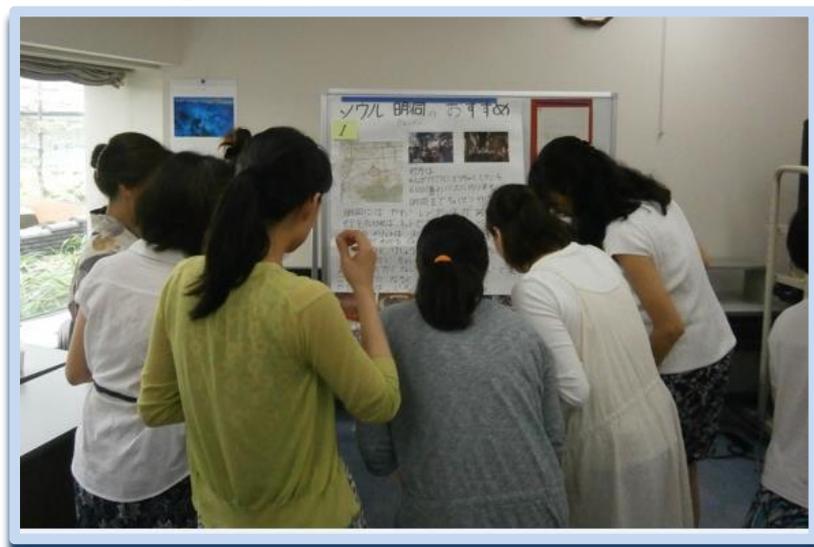
今後、支援者である私たちに求められるものは、それぞれの学習者のニーズや気持ちを知り、受け止め、それらに寄り添っていく姿勢であり、一緒に考えながら歩いていくことだろう。そのようなことを、Nさんが教えてくれたように思う。

(YOKE 日本語サポーター1期担当：後藤・嶽肩)

<ポスター発表の準備>



<ポスター発表の様子>



#### 4 2期(2013年春)プログラム内容

ダウンロード可

	YOKE行事など	内容/行動目標	文法・表現など	『大地』	Memo
①	全体で自己紹介ゲーム	オリエンテーション(アンケート記入) 自己紹介(おたがいを知ろう) →全体で自己紹介ゲーム(最後20-30分)		—	・ニーズ調査のためのアンケート ・『YOKE日本語教室教材例集』 p16ワークシート
②		「もし～たら(条件・仮定)どうするか」尋ねたり、伝えたりできる ④9/30につなげる活動1	～たら、～ても (動詞の復習)	21課	
③		やりもらい復習 ～てくれる/もらう/あげる ④9/30につなげる活動2	～てくれる/もらう/あげる	22課	・『つながるにほんご』p.83-84 ・『震災行動のススメ』
④	*宮城県からの来訪者教室見学 *全体でゲーム	もし地震が起きたら... 宮城県からのゲストにも話し合いに参加していただき、震災時の経験から必要な準備等について教えていただいた	”	”	”
⑤		自宅/オススメの店までの道案内 機械などの機能の説明(ATM、ウォシュレット、自動販売機・券売機等)	～と、---	23課	
⑥		L23:(～と) ...なります L24:可能形導入	～A/Nになります ～ことができる、可能形	23・24課	
⑦		可能形+ようになりました 自分ができることをアピールする(簡単な履歴書を書く、面接のロールプレイ)	(可能)になります可能形	24課	▶ P11、P12へ
⑧		※宮城からのゲストのお話の振り返り 日本・自分の国の習慣について話す	～とき、S なければなりません と言いました	26課	
⑨		L28伝聞「そうです」(台風の話題から) L22「～と」道案内+L24復習 「私の防災マップ作り」「避難カード記入」等	L28～そうです(伝聞)	(28課)	・避難の方法などについて家族と話す、避難所について近所の人に尋ねる宿題
⑩					※欠席者への連絡(メールなど)
⑪		今、困っていること/知りたいことについて、YOKEスタッフらに質問をしてもらう一わかったことを報告する	～んです	27課	
⑫		病院でのシミュレーション(他言語問診表)	～んです	27課	
⑬		料理のレシピ 事故や火事の通報・状況を報告できる(1)	動詞の自他 ～ています	28課	・得意な料理のレシピを書く ・街通報体験への導入
⑭		パーティのシミュレーション ゴミの捨て方:「洗って乾かしておいてください」等	～ておく ～てある	31課	
⑮	通報体験	事故や火事の通報・状況を報告できる(2)	～そうだと(伝聞)	28課	通報体験練習→実践
⑯	大学生参加	大学生参加によるビジターセッション -どんな時に敬語を使うかを理解する -尊敬語を使って日本人ゲストと話す	尊敬動詞、「お～になります」	41課	・どんな時に、どんな人に敬語を使うか日本人学生に聞いてくる ・敬語を使って質問し合う(知り合う)
⑰		街で耳にする敬語(1)コンビニなどでいねいな自己紹介文	尊敬「お/ご～ください」 謙讓動詞、「お/ご～します」	41・42課	・『YOKE日本語教室教材例集』 p89-90 ・発表準備1 スピーチ原稿を書く
⑱	大学生参加	大学生参加によるビジターセッション 街で耳にする敬語(2)駅のホーム/車内など L42: いねいな電話の受け答え(伝言を残す)		41・42課	・発表準備2 スピーチ原稿フィードバック、ポスターなど作りたい人は作成
⑲	修了式	ていねいなスピーチができる		総合	スピーチ練習
⑳	振替クラス	尊敬語・謙讓語の復習 今後の日本語学習について		41・42課	・自習教材・サイト紹介 ・日本語学習継続のための情報交換→JICE手続きへ

\*網掛け部分は「日本語を使う機会を教室内外に作る」試みの例 [P1. 13 実施にあたっての考え方(3)]  
日本語サポーターやスタッフも含め、日本語を使ってさまざまな人と交流する機会を積極的に作るようにし、できるだけ準備も行った。

(担当: 今井・巖肩)

5 「仕事をしたい」というニーズに対応した活動：ワークシート例

2期の学習者は、日本人配偶者（男性3名・女性1名）など日本に長く住むことを考えている人、母国でのキャリアを生かして日本でも仕事をしたい人が多くいました。このニーズと教科書の学習項目に対応したワークシートを作成して使ってみました。

<ワークシート仕事の面接> ダウンロード可

しごと めんせつ  
**仕事の面接**

名前 \_\_\_\_\_ (男、女) 年齢 \_\_\_\_\_ 才 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

1. どのくらい働くことができますか。  
私は \_\_\_\_\_ 曜日と \_\_\_\_\_ 曜日と \_\_\_\_\_ 曜日 / 毎日  
\_\_\_\_\_ 時～ \_\_\_\_\_ 時まで \_\_\_\_\_ ます。

2. 何語が話せますか？  
\_\_\_\_\_ 語が話 \_\_\_\_\_ ます。書 \_\_\_\_\_ ます。  
\_\_\_\_\_ 語が話 \_\_\_\_\_ ます。書 \_\_\_\_\_ ます。

3. どのくらい日本語ができますか？  
あいさつ / かんたんな会話  
にちじょうかいわ  
日常会話 / 電話 \_\_\_\_\_ ができます。  
仕事でお客さんと話すこと  
ひらがな (少し/ だいたい/ 全部) 読 \_\_\_\_\_ ます。  
カタカナ (少し/ だいたい/ 全部)  
漢字 (少し/ だいたい/ 全部)

日本語で かんたんなメモが書 \_\_\_\_\_ ます。  
ケイタイのメールが書 \_\_\_\_\_ ます。  
パソコンに日本語を入力(にゅうりょく)で \_\_\_\_\_ ます。

4. 車の運転ができますか？  
自分の国で 運転できます。  
日本で 運転できます。

5. 何かとくいなことはありますか？  
わたしは \_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ できます。  
\_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ できます。  
\_\_\_\_\_ が \_\_\_\_\_ ます。  
\_\_\_\_\_ も \_\_\_\_\_

後藤(2013)

『大地2』24課 可能形potential form(教科書textbook P8)

<ロールプレイ「アルバイト／仕事をさがそう!」>

Aさん:あなたは アルバイト／仕事 をさがしています。  
 どんな会社／店で働きたいですか。面接(interview)をうけてください。

Bさん:あなたは会社／店のマネージャー(manager)です。アルバイトの人を  
 さがしています。面接(interview)をして、いい人を見つけてください。

★面接の会話例★

B:こんにちは。  
 A:こんにちは。よろしく おねがいします。  
 B:お名前を おねがいします。  
 A:〇〇 です。  
 B:〇〇さんは、英語が話せますか。  
 A:はい、アメリカで べんきょうしてましたから。  
 B:そうですね。コンピュータが 使えますか。  
 A:はい。でも、日本語のワープロは できません。  
 B:いつ、来られますか。  
 A:月曜日と水曜日の 9時から3時まで です。  
 B:はい、わかりました。ありがとうございました。



<ことば>

出張(しゅっちょう)business trip	ボーナス bonus
輸入(ゆにゅう) import	給料(きゅうりょう) pay, salary
貿易(ぼうえき) (foreign) trade	時給(じきゅう)payment by the hour
海外(かいがい) overseas country	
アルコール =おさけ	

紙屑(2013)

Aさん あなたの名前: \_\_\_\_\_

1. あなたは アルバイト／仕事 をさがしています。  
 Q)どんな会社／店で働きたいですか。どんな仕事をしたいですか。

2. 面接(interview)をうけてください。

↓

3. 面接(interview)の後で

Q)どの会社／店で働きたいですか。→ \_\_\_\_\_

Q)ど礼ですか。

Bさん あなたの名前: \_\_\_\_\_

1. あなたは会社／店のマネージャー(manager)です。アルバイトの人を  
 さがしています。面接(interview)をして、いい人を見つけてください。

Q)どんな人が いいですか。(～ができる、etc.)  
できること

2. 面接(interview)をしてください。

↓

3. 面接(interview)の後で

Q)だれがいいですか。→ \_\_\_\_\_ さん

Q)ど礼ですか。

紙屑(2013)

## 6 日本語サポーター(2期)からのコメント

《何のための日本語か?》

1期・2期ともに、『大地2』24課「可能形」の学習では、面接場面を想定した活動を行った。特に2期の学習者とおしゃべりの中には「仕事を探している」「仕事をしたい」「面接を受けたが、最後は日本語力不足で採用にならなかった」など、就職や面接体験が話題になることがしばしばあった。

来日前は、自分の能力を生かす仕事につき、さまざまなスキルを身につけていた人たちが、日本に来た途端に「日本語力」を理由に十分に力を発揮できない状態になるのは、とても残念なことだ。また、生活をしていくうえで、少しでも早く仕事に就き収入を得る必要がある学習者もいる。

残念ながら、2期は欠席者が多く、実際に面接練習ができたのは2人だけだったが、日本人配偶者である学習者3名には、YOKE日本語教室修了後の日本語学習と就職につなげられるように、「日系人就労準備研修-横浜市-」(JICE 一般財団法人日本国際協力センター)の募集があることを知らせ、今井が申し込みの付き添いでハローワークへ行った。そして、3名ともに無事、修了した。

こういう情報が入ったことは彼らにとって良かったと思う。この情報がいろいろな外国の方々に伝えられているのかなとも思った。手続きそのものは簡単で、付き添いがなくてもよかったのかなという具合だったが、一歩踏み切るのが大変な方にはサポートや声かけが必要だろうと思う。

修了をしたひとり、Vさんは何年も日本に滞在しているが、日本に来た頃は日本が嫌いだったそうだ。日本語教室に通うようになって、日本を好きになり、通訳になるという目標もできた。修了時に証書もらったことが、とても嬉しかったようで、自分の修了証書の写真を撮って持っていた。

出席率が今ひとつで、学習者同士のつながりも持てているのか心配なクラスだったが、今でもEメールや電話を介して交流が続いている。先日、JICE修了祝いのランチをしたが、学習者が全てアレンジしてくれた。

日本語を学ぶこと、そしてそれをある期間通してやり遂げることで得られる達成感は、次への自信になるだろう。さらに、その先にある彼らの目標が見つけれ、新たな一歩が踏み出せるような場が持てるといいと思う経験だった。

日本で豊かに暮らすこと、自己実現すること、そのために何が必要なのかをいっしょに考えていくことも大切なのではないでしょうか。

(YOKE日本語サポーター2期担当：今井・嶽肩)

### Ⅲ 参考文献

神奈川県立国際言語文化アカデミア(2013)『つながるにほんご～かながわでとものにくらす～』

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f440039/#tsunagaru>

公益財団法人横浜市国際交流協会(2014)『YOKE 日本語教室教材例集』

[http://www.yoke.or.jp/8nihongo/8nihongo\\_gakushu\\_shien.html#kyozaireishu](http://www.yoke.or.jp/8nihongo/8nihongo_gakushu_shien.html#kyozaireishu)

地球っ子教室(2013)『外国につながる小学生・中学生対象版 減災行動のススメ 本冊』

横浜市消防局予防課危機管理課(2011)『できることから今すぐに減災行動のススメ』からの書き換え版

<http://www.chikyu-gakko.org/chikyukko/gensai-honsatsu2012.pdf>

日本語教育政策マスタープラン研究会(2010)「地域日本語教育の意味」『日本語教育で  
つくる社会 私たちの見取り図』ココ出版

山崎佳子他(2009)『日本語初級①大地メインテキスト』スリーエーネットワーク

山崎佳子他(2009)『日本語初級②大地メインテキスト』スリーエーネットワーク

横浜市政策局国際政策課「平成24年度横浜市外国人インタビュー調査結果報告」

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kokusai/coexistence/chosa/20130513200406.html>

\*  のマークのあるプログラム内容やワークシートは

[http://www.yoke.or.jp/8nihongo/8nihongo\\_gakushu\\_shien.html](http://www.yoke.or.jp/8nihongo/8nihongo_gakushu_shien.html)

からダウンロード後、自由に編集することができます。

(「料理のことばワークシートは編集不可」)

#### さまざまな学習背景を持つ日本語学習者向けプログラム(例)の紹介

執筆 : YOKE 日本語サポーター 嶽肩志江 I、II、III

後藤恭子 II

今井奈津子 II

編集 : 公益財団法人横浜市国際交流協会

発行日 : 2014年3月